

R6・3月のわたぼうしだよ



子育て支援センターわたぼうし
 TEL 0274-42-8088
 新町かぜいろこども園
 TEL 0274-42-6700

あたたかな日差しに春を感じる3月。みんなが新しい世界に
 出発する日ももうすぐです。お別れはちょっぴりさみしい
 けれど、大きく大きく大きくなあれ！！

※感染症の影響で行事が変更や中止になる場合があります。ご了承ください。※

月	火	水	木	金	土
				1 のびのび広場 お昼の部お休み	2 のびのび広場 お昼ご飯は 食べられません
4 予約制 サークル支援 laulele お昼の部お休み	5 のびのび広場 お昼の部お休み	6 のびのび広場 お昼の部お休み	7 身体測定 のびのび広場 お昼の部お休み	8 のびのび広場 お昼の部お休み	9 のびのび広場 お昼ご飯は 食べられません
11 予約制 わたぼうしキッチン お昼の部お休み	12 予約制 お誕生会 2・3月のお友だちと ママ お昼の部お休み	13 のびのび広場 お昼の部お休み	14 のびのび広場 お昼の部お休み	15 予約制 お別れ会 お昼の部お休み	16 のびのび広場 お昼ご飯は 食べられません
18 予約制 にこにこリズム お部屋の利用は10:00~ お昼の部お休み	19 予約制 妊婦さんと 赤ちゃんの日 お昼の部お休み	20 春分の日 お昼の部お休み	21 のびのび広場 お昼の部お休み	22 のびのび広場 お昼の部お休み	23 のびのび広場 お休み こども園卒園式
25 のびのび広場 お昼の部お休み	26 のびのび広場 お昼の部お休み	27 のびのび広場 お昼の部お休み	28 のびのび広場 お昼の部お休み	29 大掃除 お昼の部お休み	30 春休み

※laulele (スクラップブック) の活動の見学・体験をしたい方は職員まで。
 ・スクラップブックとは・・・写真をかわいく飾ってアルバムを作ります。

* 予約制についてのお知らせとお願い *

ご本人の予約のみとさせていただきます。(お友達の方はできません。)

予約の取り方は、来園して記入していただくか、電話で予約をしていただくのどちらかになります。

予約の行事を欠席する場合は電話連絡をして下さい。よろしくお願いします。



1. 15日(金) お別れ会について

活動時間 9:45~

今回は、令和6年4月に入園するお友達を対象とさせていただきます。(弟・妹の参加は大丈夫です。)

わたぼうしで写真を撮って、記念に手型・足型アートを作りたいと思います。

たくさん遊んだわたぼうしで思い出を作ってくださいね！ **持ち物 ハサミ**

みんなで集合写真を撮るので9:45には来てね！ わからない事や詳しいことは職員にお聞きください。

2. 18日(月) にこにこリトミックについて(お座りができる頃から)

活動時間 10時20分頃~11時15分頃まで

準備の都合上、**10時からのお部屋のご利用**となります。お間違えのないように…。

お子さんと一緒に音楽に合わせてやさしい時間を過ごしてくださいね。



3. 19日(火) 妊婦さんと赤ちゃんの日について

9:30~始めます。全員揃っていなくても、順番で手型・足型をとり始めます。

妊婦さんと生後10か月までの赤ちゃんが利用できます。(赤ちゃんと一緒になら兄弟は利用できます。)

お子さんの身体測定をしたい、スタイ作りや赤ちゃんおもちゃを作ったり、おしゃべりをしたいする時間を
楽しみませんか？

3月は手型・足型アートを作ります。(何を作るか考えてくと当日スムーズに作れると思います。)

持ち物 ハサミ

妊婦さんやママ達も遊びにくるだけでもOKです。(わからない事や詳しい事は職員にお聞きください。)

4. 25日(月)~29日(金) お掃除の日について

わたぼうしのお部屋も新年度を気持ちよく迎えられるように午後の部はお掃除の時間となります。

29日(金)は大掃除の日です。最後に仕上げのお掃除をして、新年度への準備をしたいと思います。

お手伝いして頂ける方のご参加をお待ちしております。



~「喜び」というプレゼントを交換するのが、子育てです。~

人間にもっとも大切なコミュニケーションは、「喜びを他者に与え、そして自分も与えられる」ということです。

「あなたが好き」とか「かわいいな」という気持ちをもつと、それを言葉に出さなくても相手に心は通じるし、同じような温かい心が返ってきます。これは言葉を変えると、「喜び」という心のプレゼントをお互いに交換しているのですね。

このプレゼント交換は、子育てそのものです。

「赤ちゃんのことが大好き」「かわいいな」と思えば、子どもは「ママが大好き。パパが大好き」という心で応えます。そんな赤ちゃんの存在を感じると、親はまた喜びを感じます。

子育てというと、親から子どもへ一方的に愛情を注ぐものだと思ってしまうがちですが、じつは違うのです。

子育ては、心の交流なのです。

そして、子どもの情緒は、こうした感情の交流を基盤に育っていきます。

言葉がわからなくてもコミュニケーションは始まっています。それどころか、眠っていてもプレゼントは行ったり来たりしています。スヤスヤ眠る子どもをなでながら、両親が「今日は笑った。言葉を覚えた」と楽しそうに会話をしていたら、その喜びの感情を子どもはちゃんと吸収しています。

でも一生懸命に子育てしようとするあまり、子どもが差し出している喜びのプレゼントに気づかない人がいます。それは、もったいないことですね。